



## ふれあいWeek事前告知!

平成30年11月7日(水)～12日(月)の期間、情報センターふれあいweekを開催いたします。毎年11月の恒例イベントとして定着しつつある「ふれあいWeek」。

今年も定番企画から、目玉企画までいろいろな内容を考えています。この期間のみに実現できる「福祉機器(振動式目覚まし時計など)」のデモ機展示は毎回好評を得ており、今回も振動式目覚まし時計や室内信号装置など定番機器を筆頭に、新たに発売されている新製品も展示する予定をしております。(電話テキスト化機器、スマートウォッチなど)

イベントの詳細チラシは改めて配布させていただきますが、現時点では11月11日(日)の13:30～15:30にNPO法人MAMIE(マミー)理事長の安藤美紀氏をお迎えし、「聴導犬と災害時に聴覚障害者が困ること」をテーマにご講演いただく予定です。

安藤氏自身も聴覚障害者で聴導犬ユーザー。全国各地で聴導犬の啓蒙活動の講演を開催されており、聴覚障害についてイラストやマンガでわかりやすい小冊子の制作などもされています。

この企画の他にも聴覚障害者による手作り作品の展示、関係団体のパネル紹介などもあります。詳細については後日配布のチラシを参照ください。

皆様のご来場をお待ちしております。



安藤氏と聴導犬候補犬アーミ

## 全国聴覚障害者情報提供施設協議会総会及び施設大会 報告

6月14日(木)～15日(金)の2日間、福島県において、全国聴覚障害者情報提供施設協議会総会及び施設大会が開催されました。

第1日目の総会では、2017年度の事業報告・決算報告、2018年度の事業計画・予算について、議案として審議、それぞれの議案が承認されました。

現在、全国に52施設あり、設置に向けて取り組んでいる北海道がオブザーバーとして参加されました。

昨年、会員施設が増えたことによる、ブロックとしての活動の在り方等の検討がされ、5ブロックから6ブロック体制となり、東海・近畿ブロックは第4ブロックとなりました。

施設大会では、「情報提供施設におけるICTを活用した聴覚障害者への情報提供」というテーマで、講演・シンポジウムが行われ、電話リレーサービス事業に視点が置かれた内容の意見交換がなされました。

これからは、ICTを活用した障害者支援へ機械を活用していく中で、新たに福祉的な支援の役割も求められていくと考えられます。その中で、情報提供施設の役割は時代の流れと共に、求められるものが変化してきているのではないかと感じました。

第2日目は、ブロックごとに分かれての会議が開催され、議題に基づいて意見交換を行いました。

昨年度に行った研修の報告及び今年度の研修会の計画等、引き続き共にレベルアップを図り研鑽を図っていくために開催日(予定)の調整を行いました。

施設の果たす役割が今後ますます多様化していく中で、全国の施設が一堂に会す場はとても重要であり、有意義な総会・施設大会でした。来年の総会と施設大会は、長野県で開催されます。

# 要約筆記者養成講座がんばってます!!



平成 30 年 4 月より開講している上記講座。8 月で全体の半分の終了しました。現在、手書き・パソコン両コースともに受講生が頑張っています。

6 月からは実技も始まり徐々に難しくなってきましたが、皆さんとても熱心に学びを積み重ね知識を深めているようです。

このまま来年の 2 月の全国要約筆記者認定試験の受験に向けて頑張っていたいただきたいと思います。今回の受講生の中から要約筆記者が誕生してほしいですね。

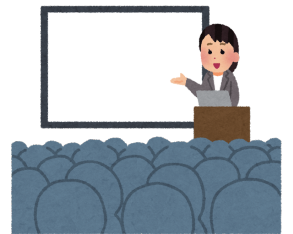
## 要約筆記現任研修開催

平成 30 年 7 月 29 日（日）に県民ふれあい会館小会議室において、岐阜県要約筆記者及び奉仕員を対象とした研修を開催。当日は 13 名の参加者がありました。

講師に全要研理事長の三宅氏を迎え「障害者福祉の概要と現状」をテーマに講義いただき、筆者として通訳や講師に必要な知識を得られた大変貴重な時間となったようです。

参加者アンケートに記入されていたご意見を今後参考にしながら研修の企画を進めていこうと思います。

次回は 10 月 21 日（日）に実技研修として、午前は手書き、午後はパソコンと別れて行われます。この研修をきっかけに各人の今後の活動につなげていただければと思います。



## アイドラゴン4が新モデルに変わりました



昨年、24 時間テレビより寄贈されたアイドラゴン 4 ですが、この度サイズもコンパクトになり、有線 LAN 接続のみだったものが無線 LAN 接続にも対応。設置場所の自由度が高くなりました。

視聴するには、アイドラゴン 3 までは CS 放送を利用していたため専用アンテナの設置が必要でしたが、アイドラゴン 4 からはインターネット回線（光回線などの高速通信）を利用するの視聴方式になります。

以前は放送日と時間が限定されており、その時間帯に視聴する必要がありましたがアイドラゴン 4 からは、24 時間いつでも自分の好きな時間に番組を視聴することができます。また過去の動画（番組）も随時公開されていくので、今後も番組数が増えていきますよ。

番組一覧の中に全国の情報提供施設（情報センター）が過去に制作した番組も公開されているので、いずれ岐阜県が制作した番組なども公開されるかもしれません。

また全国ろうあ者大会の分科会などの様子も過去にさかのぼって視聴することもできます。

緊急災害時にはこれまで通り、光る警報装置が放送開始をお知らせしてくれます。

情報センターに設置していますので実際に体験してみてください。



アイドラゴン 4 本体

# 生活講座の申込みがホームページからできるようになりました



これまで生活講座などの申込方法は FAX・電話・持参などの方法がありましたが、新たにホームページから申し込みができるように一部修正を行いました。

これによって FAXをお持ちでない方も、簡単に講座に申込みすることが可能となります。(スマートフォンからの申込みも可能です)

パソコンの場合の利用方法は、情報センターホームページ (<http://gifudeafcenter.jp/>) の左側「研修・講座・イベント」をクリック、「講座のご案内」に今回新たに設置した申込み書式が貼り付けてあります。(右図参照)

参加したい講座にチェックを入れ、その他必要事項を入力していただくだけです。申込みをした時点で受付完了いたします。改めての確認は行いませんのでご了承ください。

また、講座に関する質問事項なども同時に入力することもできます。ご利用になってみてください。

(スマートフォンの場合は、左図の○部分をタッチすると、メニューが表示されます。後の操作はパソコンと同様になります。)

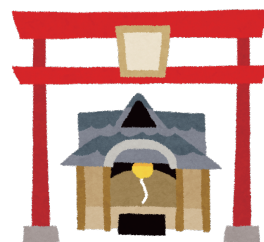


## 👂ちょっと小耳👂 拡大版 まだまだあった、耳に関する神社！

情報センターだより第 41 号で、御嵩町にある「耳神社」を記事として取り上げさせていただきました。その後、他にも耳に関する神社があるのではないかと思います。調べてみたところ、瑞浪市と多治見市にも存在していることがわかりました。

瑞浪市にあるのは「耳木神社 (みみのきじんじゃ)」という名称で、岐阜県神社庁のホームページに詳細 (由来) などが掲載されています。

一方、多治見市にあるのは「耳神神社 (みみかみじんじゃ)」という名称 (地元では耳神さまと呼ばれている) で、多治見市文化財保護センターが過去に開催した企画展「カミさま ホトケさま お医者さま～医療と信仰～」のパンフレットに由来が記載されていましたので、引用させていただきました。



「昔、大原に住んでいた大変親切なおじいさんが「耳が痛い、耳が痛い」と言って亡くなってしまった。近所の人々はその死を悲しみ、耳の病気で苦しむ人がないようにと耳神様を祀ったという。耳神さまを祀るお堂には、耳を押さえて苦しい顔と治ってニコニコした顔の鬼瓦が見られる。」とあります。

実際の祠の画像は「愛知県・岐阜県補聴器センター」様のブログ (2016 年 5 月 2 日の記事) に掲載されています。 <http://www.hochouki.jp/> ホームページより、ブログをクリックし、右側のアーカイブから 2016 年 5 月を選択し、2 ページ目に「耳神様！」というタイトルで記事が公開されています。掲載画像からはニコニコした顔の鬼瓦を拝見することができます。

もしかするとインターネットには掲載されていない、もっとローカルな場所にも「耳」に関する神社がありそうですね。

神社の住所はこちら

耳木神社…瑞浪市土岐町 476 番地の 1

耳神神社…多治見市小泉町 3 丁目

# 講座開催中



平成30年7月29日(日)に「聴覚障害者セミナー」が開催されました。講師は、長年に渡り日本聴覚障害者新聞に連載されていたマンガ「聴さん今日も行く。」などの作者でお馴染みの中橋道紀氏。

中道氏の生い立ちから始まり、演劇にのめり込んだこと、ろうあ運動の苦労話や裏話など終始和やかな雰囲気でのセミナーとなりました。

当日の様子はビデオ収録させていただきましたので、近日中にビデオライブラリーの作品として加わる予定になっています。ぜひご利用ください。



初級手話教室・要約筆記体験教室も開催していますよ！

聴覚障害者とのコミュニケーション手段として「手話」「要約筆記」などがありますが、情報センターでは初心者を対象として両講座を開催しています。

手話は毎回講師が変わり、要約筆記体験も体験内容を工夫して楽しみながら講座が進みます。

「ちょっと気になるなあ」と思ったら、気軽にお申込みくださいね！



平成30年8月19日(日)

「すごろくを楽しみながら交通を知ろう」と題し、環境問題(大気汚染や土や水の汚染など)の具体的な例を取り入れたクイズがあったり、わかりやすい資料の提示で講座が進みました。

その後「すごろくゲーム」を通して自家用車と公共交通機関をうまく利用し、いかに早く目的地に着けるかを競ったり、温暖化の原因となっている「二酸化炭素」を実際に作る体験もしてもらいました。

温暖化の原因として挙げられる二酸化炭素ですが、実は身近なものに使われています。



炭酸飲料や発泡する入浴剤など、これらのメリット・デメリットを理解してうまく付き合うことも大切です。

情報センターのホームページをご覧になったことありますか？  
施設の紹介や実施事業の案内などを公開しており、この「情報センターだより」も創刊号からバックナンバー(過去のセンターだより)を順次掲載しています。  
皆様のお手元に届くセンターだよりは印刷の都合上、写真がモノクロですが、ホームページで公開しているセンターだよりは、なんと！カラーで閲覧できますよ。(一部モノクロ版あり)



LINE



facebook



ブログ

左のQRコードを利用すると、情報センターのブログ、LINE、Facebookに簡単にアクセスできます。ぜひご利用下さい。

